

## 2 目標達成計画

事業所名 : あお空グループホーム小本

作成日 : 平成 25 年 10 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。  
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	18	『出来る事』をご本人の意思に応じて行って頂く。	利用者ご本人の生活満足度向上のため、やれることは積極的に行える環境作り。	声掛け・見守りのなかで、安全・安心して自分に出来ることを実践していただく。	6 か月
2	24	これまでの生活歴や背景を把握し、ご本人が望む適切な介護や支援につなげる。	一人ひとりの生活歴や時代に差があり、それがあらゆる所に影響していることに対し、さらに理解を深める。	会話コミュニケーションに差が生じないよう、一人あたり10分程度を目安に設定して積極的に接し、人物の背景理解に努める。	6 か月
3	48	”楽しみの支援”興味のあることを見つけ、それを楽しみに張りのある暮らしづくり。	個々で興味のあるものが無いようです。一つでも探し出す。	テレビの好きな方には好きな番組を、写真好きな方には行事の記録写真撮影係の担当になっていただく。	6 か月
4	40	行事食などを振る舞われることは楽しみにしているようだが、日課のなかでは調理の時間が限られているため、下ごしらえなどの手伝いを頼めない。	献立作りから、利用者が参加できる機会を作る。	野菜切り・盛り付け・配膳など、調理に参加していただく。	6 か月
5	14	同業者との交流が中心。グループ企業内としては研修が中心となり、交流や意見交換する機会が不足している。	半年に1度くらいのペースで交流の機会を作っていく。	グループ企業内での勉強会の他、『グループホーム協会』に入会し、ネットワーク作りや交流の機会を増やす。	6 か月